

就学援助費給付申請書(兼委任状・口座振込依頼書)

(宛先)津市教育委員会

以下の事項に同意し、就学援助費の給付を申請します。

提出日を記入してください。

- 1 認定審査に係る収入等調査を津市教育委員会が行うこと。
- 2 就学援助費のうち学校給食費の請求及び受領に係る権限を児童生徒が在学する学校の学校長に委任すること。
- 3 学校で必要な学用品等の費用について、所定の期日までに納付する義務は、就学援助費の請求及び受領に関する一切の権限を児童生徒が在学する学校の学校長に委任することとする。
- 4 転入・転出を行った際に、認定審査にかかる資料および就学先市町村への調査および情報の提供を津市教育委員会が行うこととする。

朱肉でご捺印ください。 いて、転入元または転出

申請年月日	令和 6 年 1 月 14 日			該当する番号に○を付けてください。
住所	津市 西丸之内37番8号 ●●アパートA201			
保護者氏名	津市 花子	津市	電話番号	( 059 ) 229 - 3245
住宅の形態	1 持家 ② 賃貸住宅 3 公団・県市営住宅 4 その他( )			
生活保護法による保護を受けたことの有無	有・無	( 年 月 ~ 年 月 )	就学援助を受けたことの有無	① 有・無 ( R5 年 4 月 ~ R6 年 3 月 )
家庭の状況 (申請者・児童生徒を)	令和6年度の在籍校・学年を記入してください。 帯員全員について記入してください。			
氏名	氏名	生年月日	勤務先又は学校名・学年	対象児童生徒に○を付けてください。 家とする方に○を付けてください。
津市 花子	本人	昭和●●年8月8日	□□スーパ... (パート)	120,000円
津市 一郎	子	平成●●年7月7日	○○中学校新2年	○
津市 二郎	子	平成●●年6月6日	○○小学校新6年	○
津市 三郎	子	平成●●年5月5日	△△保育園	
津市 四子	母	昭和●●年3月3日	無職 年金	70,000円
申請者本人からみた続柄を記入してください。	・別居していても生計を同じくする方(単身赴任等)は、同一生計世帯員として、記入してください。 ・住民票は別だが、同じ家に住んでおり、生計が同一の方は、同一生計世帯員として記入してください。			

就学援助費を次のとおり振り込んでください。

振込先	次のどちらかに○を付けてください。 ① 昨年度と同じ口座に振込【下記は記入不要です。(昨年度、学校長の口座に振込を委任していた方も)】 ② 新規口座に振込【下記に振込先口座を記入してください。(就学援助を初めて申請される方、昨年度と違う口座を希望される方)】			昨年度と同じ振込先を希望する場合は、1に○をしてください。 2に○をした場合、振込先口座を記入してください。
金融機関名			支店名	
預金種別	1 普通 2 当座	口座番号 (右づめで記入)		
口座名義人 (カタカナ)				

※口座名義人は申請者(保護者)に限ります。

就学援助費の給付を申請する理由	次の事項で該当する項目に○を付けてください。 1 令和5年度又は令和6年度において、次のいずれかに該当する。 (1) 生活保護法に基づく保護の停止又は廃止の措置を受けた。 (2) 地方税法に基づく市町村民税が非課税である。 (3) 児童扶養手当法第4条に基づく児童扶養手当の支給を受けている。 2 その他、お子様が就学するにあたり、経済的な理由でお困りの方 (下記の申請理由欄に具体的に記入してください)	該当する申請理由に○を付けてください。
-----------------	---	---------------------

(申請理由欄)

令和●●年3月に離婚し、以来私のパート収入と母(四子)の年金収入によって生活を維持しています。○○○○○を患う高齢の母と保育園に通う子どもの世話の必要もあり、思うように仕事に従事できません。なお、別れた夫からは養育費をもらっておらず、その他の援助もありません。このような状況にあるため、就学援助費の給付を申請します。

※申請書への記入及び上記の項目等における不明な点については、教育委員会にお問い合わせください。